

大阪府建築防災啓発員 研修①

2025年

危機管理室防災企画課



目次

①大阪府において想定される地震と対策について

（危機管理室防災企画課）

②耐震化の必要性と基礎知識

（都市防災課耐震グループ）

③感震ブレーカーの必要性について

（都市防災課密集市街地対策グループ）

④確認テスト

目次

①大阪府において想定される地震と対策について

（危機管理室防災企画課）

②耐震化の必要性和基礎知識

（都市防災課耐震グループ）

③感震ブレーカーの必要性について

（都市防災課密集市街地対策グループ）

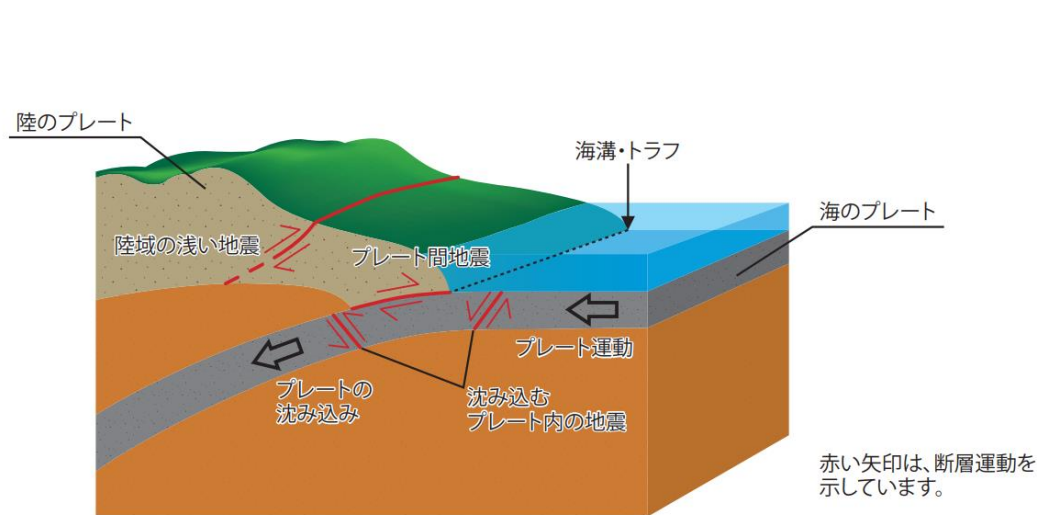
④確認テスト

1.想定される地震災害について

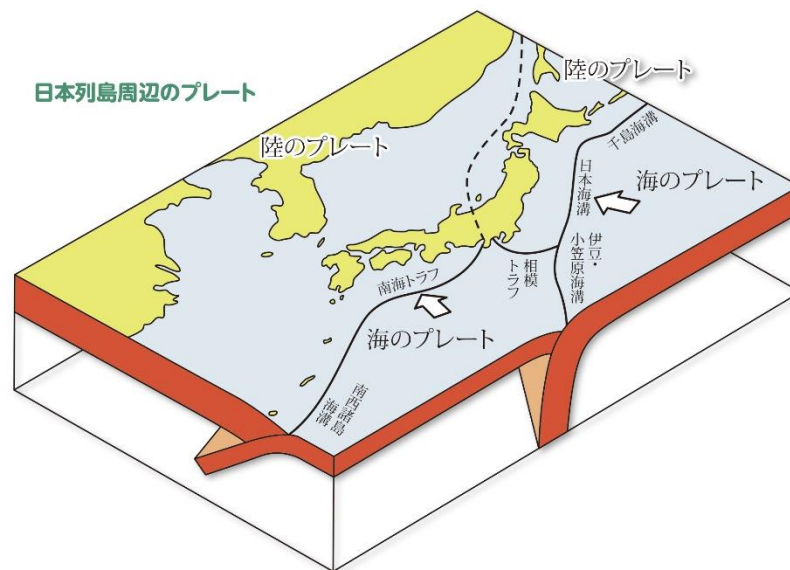
2.地震対策を考える

3.皆さまにお願いしたいこと

1. 想定される地震災害について ①地震と津波 発生のおきみ

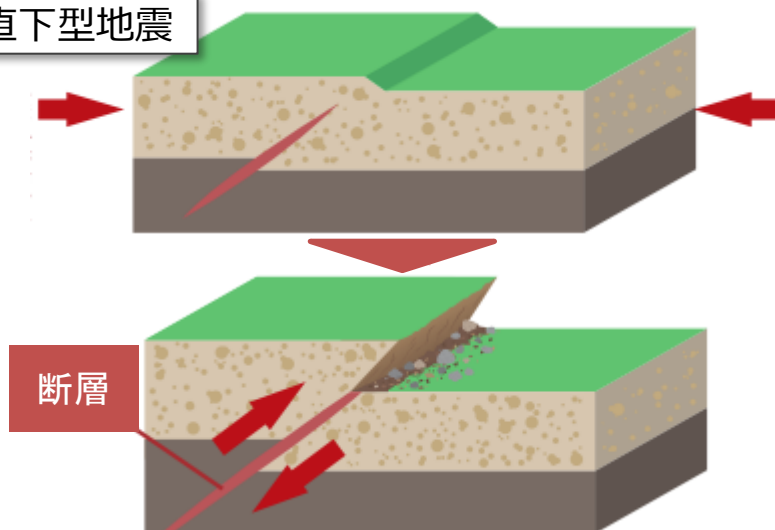


『地震がわかる！』（地震調査研究推進本部）
https://www.jishin.go.jp/main/pamphlet/wakaru_shiryo2/wakaru_shiryo2_high.pdf
 P7の画像を抜粋



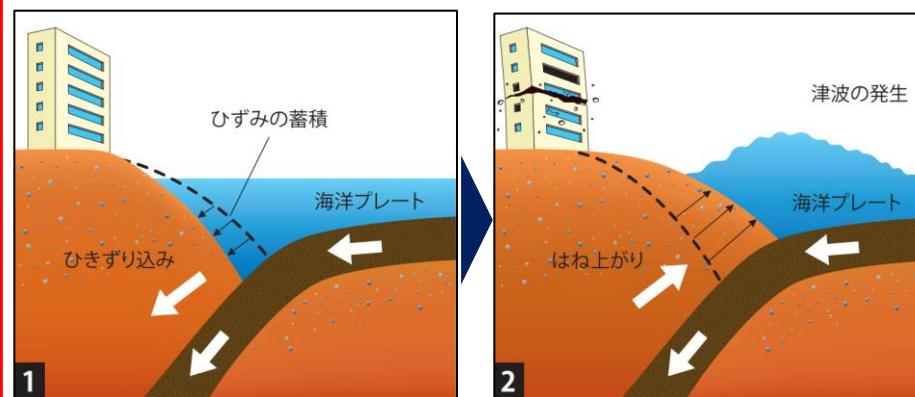
出展：地震調査研究推進本部
<https://www.jishin.go.jp/materials/>

直下型地震



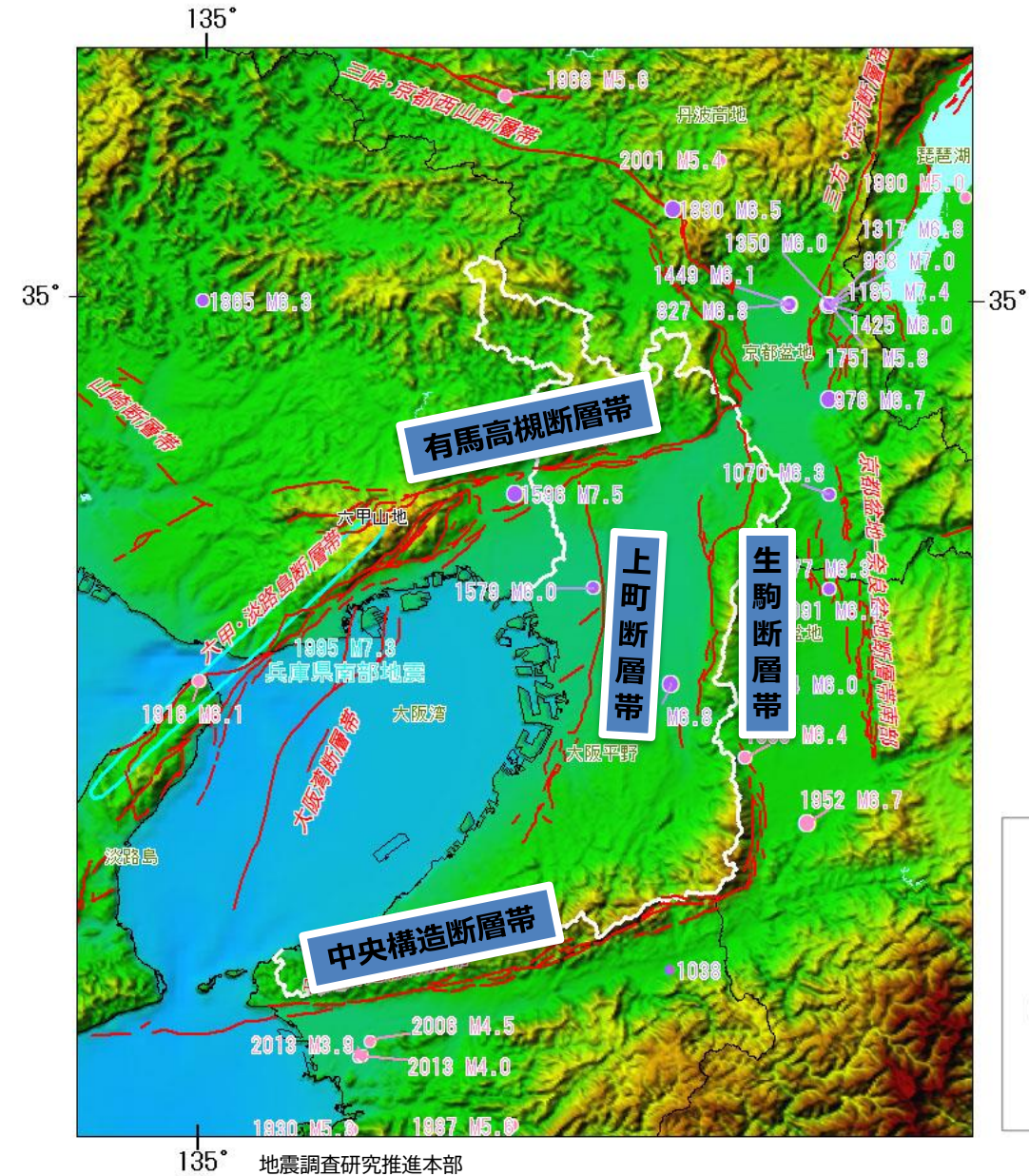
『地震をみてみよう』（地震調査研究推進本部）
https://www.jishin.go.jp/main/pamphlet/primary_school/primary_school_high.pdf
 P10の画像を加工

海溝型地震



『地震がわかる！』（地震調査研究推進本部）
https://www.jishin.go.jp/main/pamphlet/wakaru_shiryo2/wakaru_shiryo2_high.pdf
 P29の画像を加工

2.想定される地震災害について ②大阪府内の主な断層帯

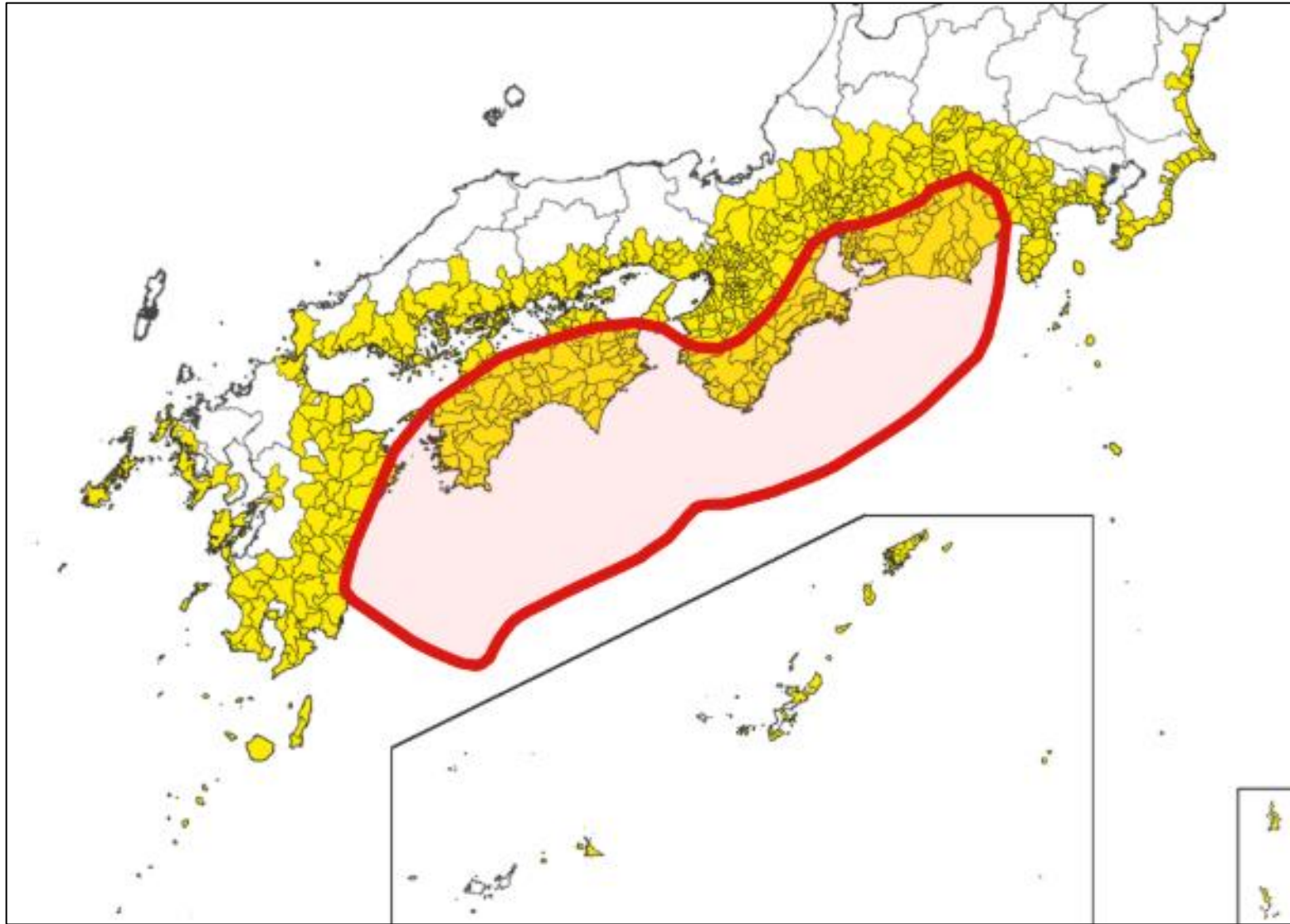


断層名（地震名）		発生確率 ※ （30年確率）
内陸型 （直下型）	上町断層帯	2～3%
	生駒断層帯	ほぼ0～0.2%
	有馬高槻断層帯	ほぼ0～0.04%
	中央構造断層帯（根来区間）	0.008%～0.3%



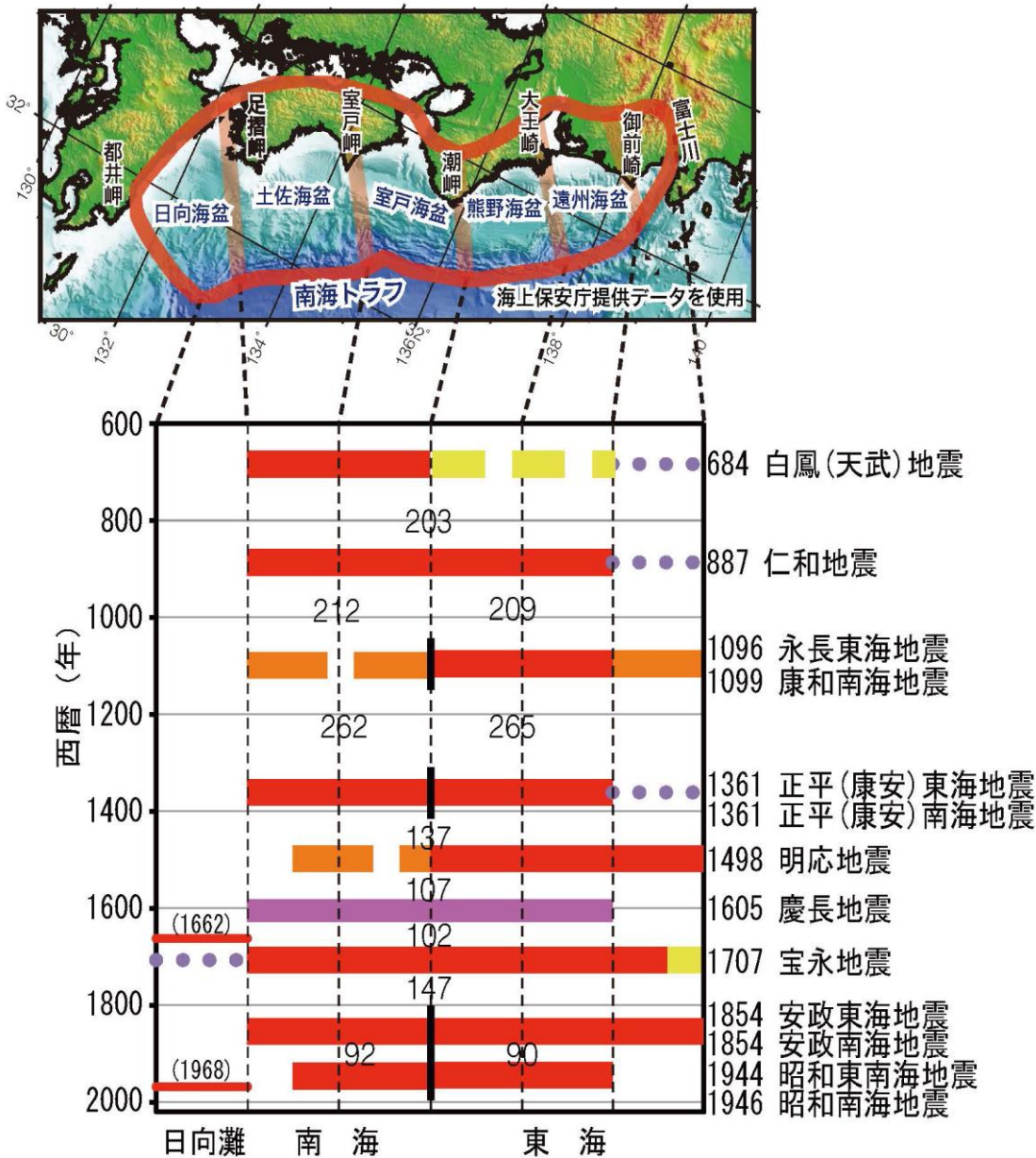
※：地震調査研究推進本部が
発表した長期評価
（2025年1月）より抜粋

1.想定される地震災害について ③南海トラフ巨大地震



黄色に塗られた領域：南海トラフ地震防災対策推進地域
赤線で囲まれた領域：南海トラフ巨大地震の想定震源域

1. 想定される地震災害について ④南海トラフの発生確率



図中で表した数字は、地震の発生間隔（年）を示す。

【出典：地震調査研究推進本部】

https://www.jishin.go.jp/regional_seismicity/rs_kaiko/k_nankai/を加工

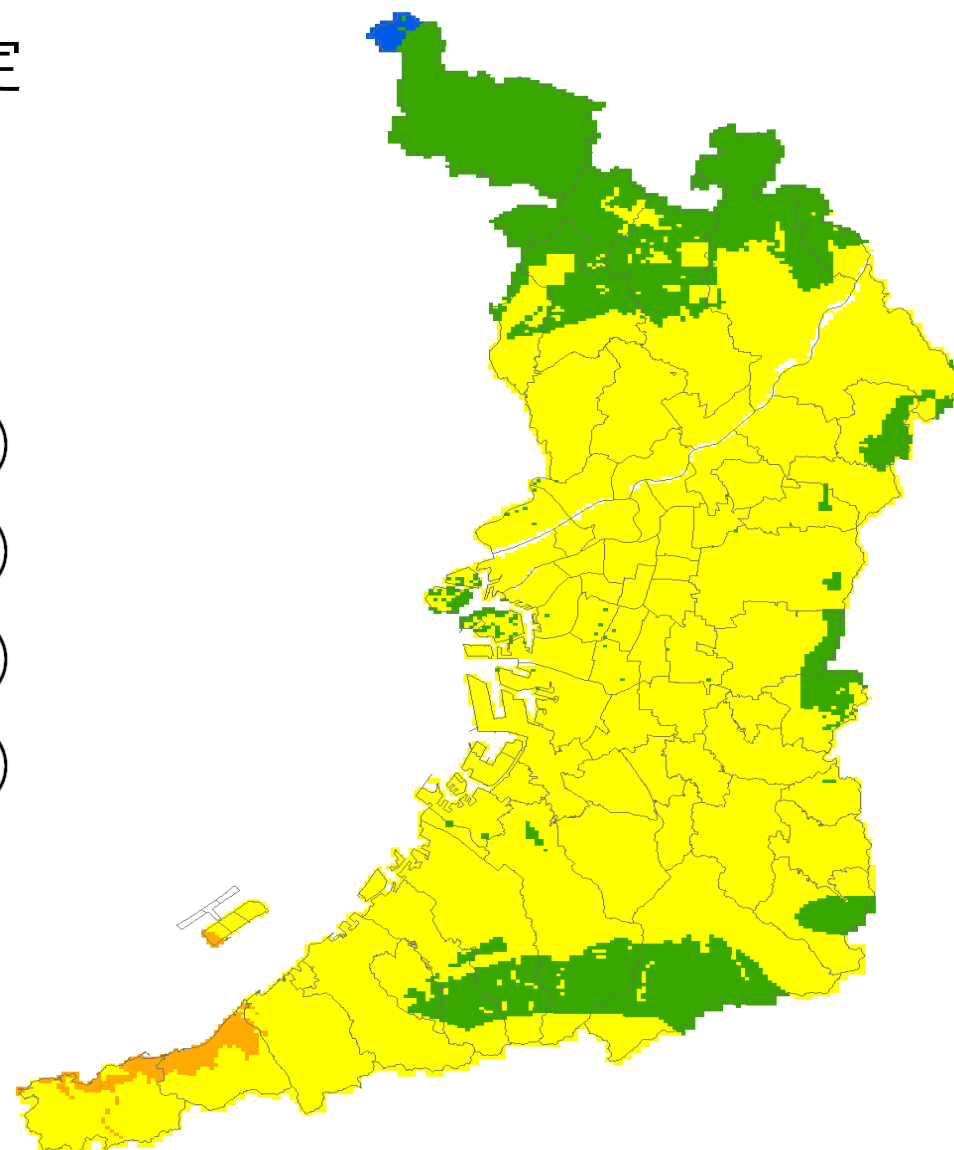
**南海トラフ巨大地震
今後30年以内に
60～90%程度以上
の確率で発生を想定**

1.想定される地震災害について ⑤南海トラフ震度分布想定

府域では5強から6強の震度を想定

震度階級

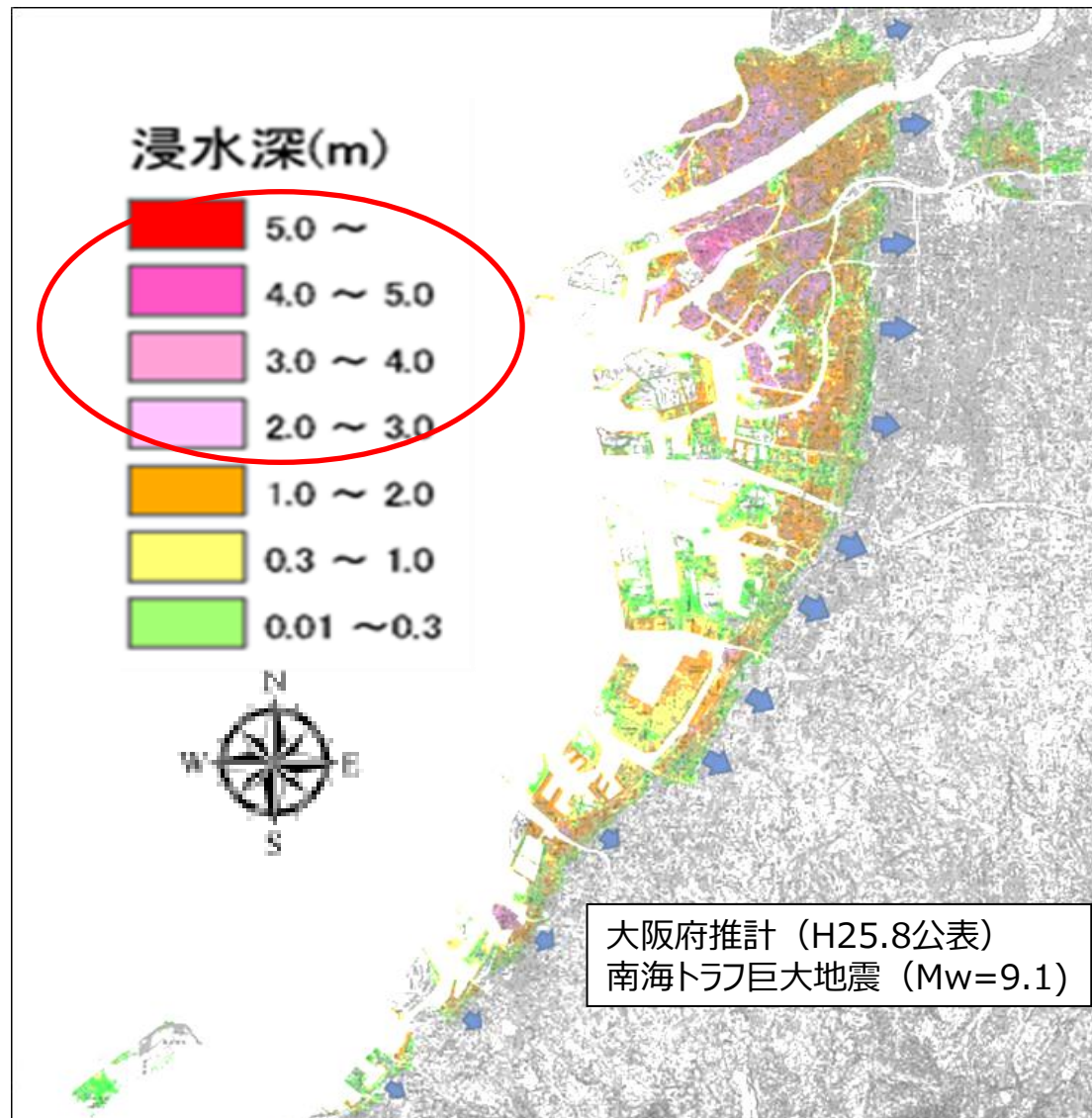
- 計測震度6.5～(震度7)
- 計測震度6.0～6.5(震度6強)
- 計測震度5.5～6.0(震度6弱)
- 計測震度5.0～5.5(震度5強)
- 計測震度4.5～5.0(震度5弱)
- 計測震度～4.5(震度4以下)



20XX年、ある冬の日の夕方 南海トラフでM9クラスの巨大地震発生

被害の様子を見せるために
実際より風景を明るく表現しています

1.想定される地震災害について ⑥津波浸水想定区域



◆浸水面積：約11,000ha(府の面積の約5.8% ※府の面積：約190,500ha)

2.地震対策を考える ①災害リスク・避難場所の確認

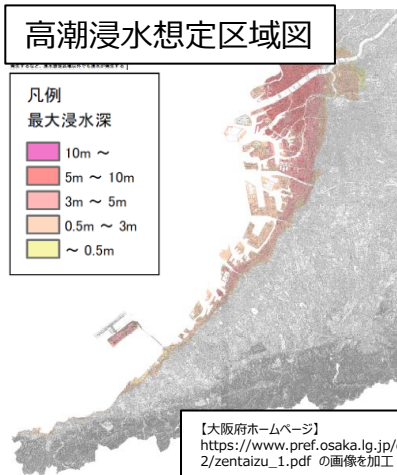
- 学校や自宅の災害リスクを確認し、日ごろから避難先やとるべき行動を確認しましょう
- 家族と防災対策について話し、備蓄の確保や地域の防災訓練に参加しましょう

大阪府や国で
浸水想定区域図等を作成



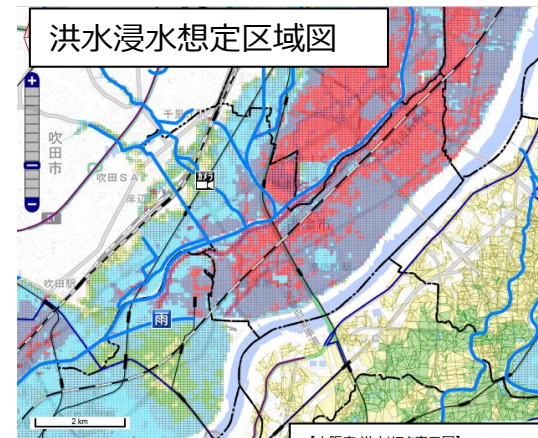
高潮浸水想定区域図

凡例
最大浸水深
10m ~
5m ~ 10m
3m ~ 5m
0.5m ~ 3m
~ 0.5m



【大阪府ホームページ】
https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/3222/zentaizu_1.pdf の画像を加工

洪水浸水想定区域図



【大阪府 洪水リスク表示図】
<https://www.river.pref.osaka.jp/?aid=2> の画像を加工

市町村で避難所等を検討しハザードマップを作成



出典：大阪府ホームページ
<https://disaportal.gsi.go.jp/>

家族で、自宅や学校、職場などの災害リスクを確認
⇒ 避難行動につなげる



2.地震対策を考える ②ハザードマップを確認する方法例

ハザードマップポータルサイト
身のまわりの災害リスクを調べる

使い方 よくある質問 利用規約/オープンデータ配信▼

身のまわりの災害リスクを調べる
重ねるハザードマップ

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

住所から探す 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

現在地から探す 現在地から探す
新機能（災害リスク情報のテキスト表示）について

地図から探す
地図を見る

災害の種類から選ぶ
洪水 土砂災害 高潮 津波

地域のハザードマップを閲覧する
わがまちハザードマップ

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。

◆ ハザードマップポータルサイト
住所からハザードマップを検索できる

出典：ハザードマップポータルサイト
<https://disaportal.gsi.go.jp/>

◆ おおさか防災ネット
市町村サイトに簡単にアクセスできる

おおさか防災ネット 大阪市
Osaka Disaster Prevention Net | Osaka city

言語を選択 ▼ 小 中 大

防災お知らせ情報 | 気象注意報・警報・特別警報等 | 地震・津波情報 | 避難情報 | 避難所情報

ハザードマップ

※以下のリンクからハザードマップの関連情報を確認できます

各区の防災マップ
“津波・水害から命を守るために”（防災マップ）

防災マップ（ハザードマップ）とは
万が一の災害に、地域の住民の方々がすばやく安全に避難できることを主な目的に、被害の想定される区域と被害の程度などの情報や、避難所などの情報を府／市町村が、地図上に明示したものです。

出典：おおさか防災ネット
<https://www.osakabousai.net/27000/hazardmap.html>

2.地震対策を考える ③様々な避難方法

○「避難」とは「難」を「避」けること。

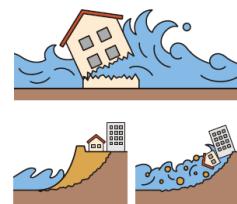
行政が指定した小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。

○普段から、災害が発生したときに、どう行動するか決めておきましょう。



「3つの条件」が確認できれば、浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。
(安全な場所にいる人まで避難しなくてよい)

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない。



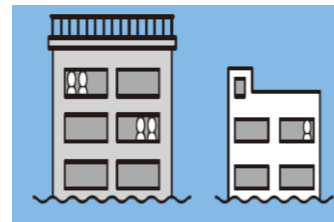
流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります

地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

②浸水深より居室は高い

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③水がひくまで我慢でき
水・食糧などの備えが十分



命を守る! 日頃の備え

地震は時間や場所に関係なく、突然やってきます。就寝中は無防備になってしまうため、家具の転倒などにより負傷する危険性が高くなります。まずは寝室の家具配置などを確認、見直しましょう。

☑ 家具の転倒防止

- 家具類は固定しましょう。
- 寝室には背の低い家具類だけ置くなど工夫しましょう。

ハザードマップで
避難所を確認



日頃の備えが
地震から命を
守るで!

地震による負傷原因の
約**3～5割**が
家具類の
転倒・落下・移動

転倒した**家具類が**
避難の妨げに

☑ 安全スペースを確保

- 室内になるべく物を置かないスペースを作りましょう。
- 避難時に散乱したガラスなどによるケガを防ぐため、スリッパなどを用意しましょう。

2.地震対策を考える ⑤備蓄とローリングストック

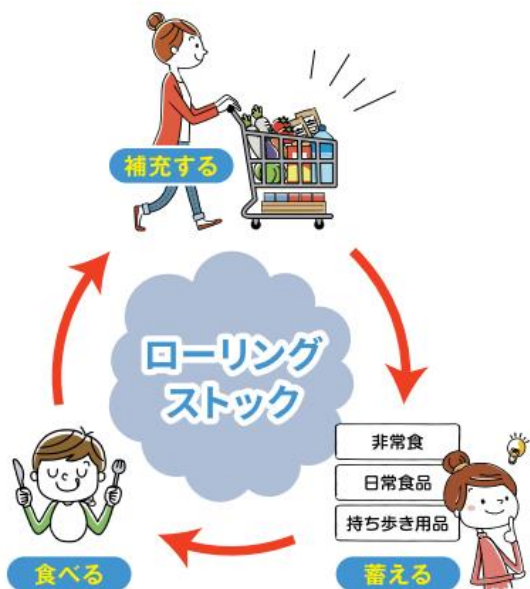
家庭での備蓄

➤ 最低3日分！ できれば1週間分の備蓄を！

熊本地震では、家庭における水や食料の備蓄が十分ではなく、前震直後は県や市町村の備蓄で対応しましたが、本震後は18万人を超える避難者が一斉に発生し、物資が不足しました。【H28.12熊本県による検証報告より】

非常時の持ち出し品

- 飲料水、携帯食、懐中電灯、モバイルバッテリー、マスク、体温計など
- これだけは持っていたい、という最低限の備え



非常食

災害時の備えとして用意し
主に災害時に使用するもの

【非常食は、場面に応じて日常でも利用が可能】



日常食品



日常から使用し、かつ、
災害時にも使用するもの
【ローリングストック】



◆大阪府の帰宅困難者(※)数

発生当日に最大で**約146万人**と想定

主要駅	帰宅困難者 (万人)
大阪駅・梅田駅周辺	18.3
難波駅周辺	9.5
天王寺駅・阿部野橋駅周辺	5.3
京橋駅・OBP周辺	4.1

(第5回南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会資料より)

(※)地震後しばらくして混乱が収まり、帰宅が可能となる状況になった場合において、遠距離等の理由により徒歩等の手段によっても当日中に帰宅が困難になる人



発災当日の新宿駅前の状況(新宿区撮影)

人命救助のために重要な
72時間

大規模地震発生時
**あなたの待機が
だれかを救う**

〇「むやみな」移動で道路をふさぐと…

緊急車両が通れず、
人命救助の妨げに。

「とりあえず」で駅に向かうのも**STOP!**

点検に
時間を
要する
ことも…

大規模地震の発生時、鉄道は施設の点検等のために
運転を見合わせます。

まずは、WEBサイト等で
最新情報を確認しましょう。




STOP!一斉帰宅

職場、学校、
一時滞在施設など

安全な場所にとどまりましょう。

首都直下地震等対策推進調整会議 作成内閣府(防災担当)調査・企画担当

人命救助のために重要な
72時間

大規模地震発生時
**あなたの待機が
いのちを守る**

発災時の〇「むやみな」移動は思わぬ事故を誘発します。

落下物や集団転倒など、
二次災害の危険性。

「とりあえず」で駅に向かうのも**STOP!**

点検に
時間を
要する
ことも…

大規模
地震の
発生

→

運転
見合わせ、
点検

→

被害への
対応

→

段階的に
運転再開




STOP!一斉帰宅

職場、学校、
一時滞在施設など

安全な場所にとどまりましょう。

首都直下地震等対策推進調整会議 作成内閣府(防災担当)調査・企画担当

2.地震対策を考える

⑧「大阪防災アプリ」



ダウンロードはこちら



大阪防災アプリ

検索



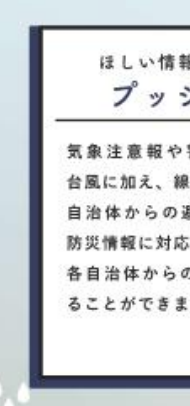
土地勘がなくても大丈夫 現在地機能

大阪府全域画面では、大阪府内どこでも位置情報サービス（GPS 情報）を利用して自分がいる場所の防災情報をリアルタイムで受け取ることができます。
※アプリの位置情報へのアクセス権限を許可する必要があります。



より身近な情報を受取れる 市町村選択

大阪府全域ではなく、市町村毎に情報を表示することもできます。市町村を選択すると、選択した市町村の防災資料等を確認したり、お知らせを受け取ることができます。



ほしい情報を自分で選択 プッシュ通知

気象注意報や警報、地震・津波・台風に加え、線状降水帯や熱中症、自治体からの避難情報等、多様な防災情報に対応。
各自治体からのお知らせも受け取ることができます。



日ごろから使える 雨雲レーダー

日頃の雨雲の状況、線状降水帯や台風の予報円も確認することができます。
60 分前から 15 時間先までの未来の降水強度分布予測を、連続的に表示して閲覧することができます。



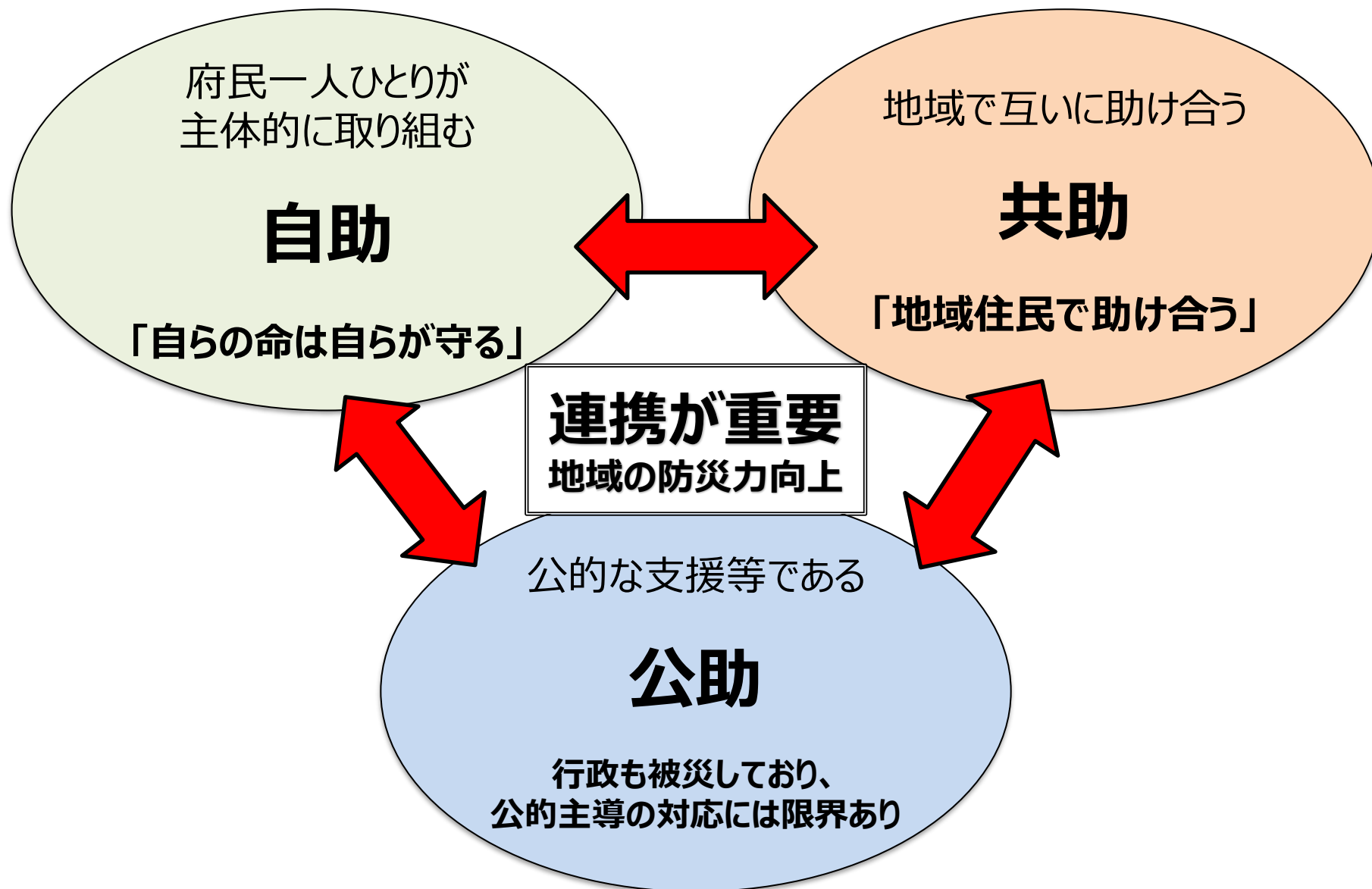
もしもの時に備えよう 防災マップ

土砂災害・高潮・津波・洪水の災害リスクや大阪府内の避難所等を地図上で確認できます。
災害時等の通信切断に備え、市町村ごとにオフライン地図をダウンロードできます。



現在の状況を画像で確認 防災カメラ

地図上のカメラアイコンを選択すると、大阪府内約 200 か所の河川カメラや 3 か所の広域カメラの映像を閲覧できます。
近隣河川の水位や雨の状況等をアプリ上で確認することができます。



**大阪府の災害対応力の強化のためには、
皆様のご協力が不可欠です。
引き続き、ご協力よろしくお願いします。**

【音声】VOICEVOX：四国めたん



©2014 大阪府もずやん